

採用年度	平成 29 年度
資格	SPD PD RPD DC2 DC1
領域	人文学
受付番号	20170000

※すでにご連絡しておりますとおり、個人番号の提供については別途依頼しておりますので、本申告書に「**個人番号(あなた、控除対象配偶者又は控除対象扶養親族(16歳以上)、16歳未満の扶養親族)**」を記入する必要はありません。

記入例

平成 30 年分 給与所得者の扶養控除等(異動) 申告書

自筆で記入の場合も必ず押印。

配偶者の有無は該当する方を必ず○で囲む

所轄税務署長等 麹町 税務署長 市区町村長	給与の支払者の名称(氏名) 独立行政法人 日本学術振興会	(フリガナ) あなたの氏名<戸籍名> 学振 太郎	あなたの生年月日 2年 10月 7日	あなたの個人番号	あなたの住所又は居所 (郵便番号 123 - 4567) 東京都〇〇〇〇区〇〇 1-2-3	あなたの生年月日 2年 10月 7日	あなたの氏名 学振 太郎	あなたの住所又は居所 本人	配偶者の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	扶養控除等申告書の提出 (提出している場合は、○印を付けてください。)
------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------	------------------------------	----------	--	------------------------------	------------------------	-------------------------	--	--



あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	(フリガナ) 氏名	個人番号		老人扶養親族 (昭和11.1以前生)	平成30年中の所得の見積額		住所又は居所	異動月日及び事由 (平成30年中に異動があった場合に記載してください(以下同じ。))
		あなたとの続柄	生年月日		特定扶養親族 (平8.1.2生~平12.1.1生)	非居住者である親族		
A 源泉控除対象配偶者(注1)	学振 花子		明・大昭・平 2・8・4			32万 円	同居	
B 控除対象扶養親族(16歳以上) (平15.1.1以後生)						円		
B 控除対象扶養親族(16歳以上) (平15.1.1以後生)						円		
B 控除対象扶養親族(16歳以上) (平15.1.1以後生)						円		
B 控除対象扶養親族(16歳以上) (平15.1.1以後生)						円		
C 障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生	<input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 寡婦 <input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 勤労学生		<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 同一生計配偶者(注2) <input type="checkbox"/> 扶養親族		<input type="checkbox"/> 特別の寡婦 <input type="checkbox"/> 寡夫 <input type="checkbox"/> 勤労学生		左記の内容(この欄に記載に当たっては、裏面の「2 記載についてのご注意」の8をお読みください。) 異動月日及び事由	
(注)1 源泉控除対象配偶者とは、所得者(平成30年中の所得の見積額が900万円以下の人)に限ります。と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。)で、平成30年中の所得の見積額が85万円以下の人をいいます。 2 同一生計配偶者とは、所得者と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。)で、平成30年中の所得の見積額が38万円以下の人をいいます。								
D 他の所得者が控除を受ける扶養親族等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	控除を受ける他の所得者		異動月日及び事由	
			明・大昭・平		氏名	あなたとの続柄	住所又は居所	
			明・大昭・平					

○住民税に関する事項

16歳未満の扶養親族(平15.1.2以後生)	(フリガナ) 氏名	個人番号	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	控除対象外 国外扶養親族	平成30年中の所得の見積額	異動月日及び事由
1				平			円	
2				平			円	
3				平			円	

○「16歳未満の扶養親族」欄は、地方税法第45条の3の2第1項及び第2項並びに第317条の3の2第1項及び第2項に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出しなければならないとされている給与所得者の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。

全項目記入必須。記入漏れ注意。

※本申告書提出の際は、必ずコピーを取り、手元に保管すること。
 ※本申告書を提出した後、記載事項に変更が生じた場合は、提出済み申告書のコピーに変更部分を書きし、氏名欄に再度押印の上、翌年の年末調整に必要な申告書類提出時に提出すること。
 (特に、結婚・出産時要注意。記載内容により税額が変更になるため、必ず届け出る。)

平成30年1月1日現在の住民登録住所を記入。
 海外渡航のため日本国内に住民登録が無い場合は、渡航直前に登録のあった国内の住所を記入。

※申告書上部の太枠内は、全員全項目記入必須。
 ただし、「あなたの個人番号」を記入する必要はありません。
 ※世帯主が自身の場合は、世帯主欄に戸籍名、続柄欄に「本人」と記入。
 ※世帯主が他者の場合は、その氏名とその方との続柄を記入。

この申告書は、あなたの給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。
 この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。
 この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所しか提出することができません。
 この申告書の記載に当たっては、裏面の「申告についてのご注意」等をお読みください。